

ハンズフリー電動さく乳器 E-401 かんたんガイド

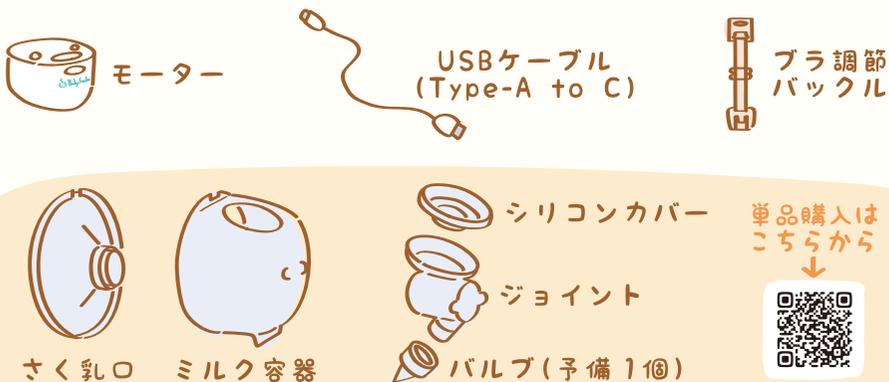
準備をしましょう

組み立て方

全てのパーツが完全に乾燥した状態で組み立ててください。
濡れたまま組み立てると、水がモーターに浸入して故障するおそれがあります。

パーツが全部そろっているか確認しましょう

パーツ一覧



約束! モーターが壊れないように必ず守ってください



- ⚠️ モーター・USBケーブルは水洗いしないでください。
- ⚠️ 逆さに置いたり、逆さで使用したりしないでください。
- ⚠️ USB差込口のカバーをしっかりと押し込んで閉じてください。



逆さに置くと...

- 母乳がこぼれてモーターに浸入 → こわれる
- 母乳がこぼれてボタンにつく → ボタンが動かなくなる

海では使えないってこと!?

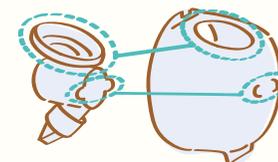
逆さ厳禁!!

モーターに水や母乳がついたら、すぐに乾いた清潔な布で拭き取ってください。

① シリコンカバーとバルブをジョイントにはめ込みます。

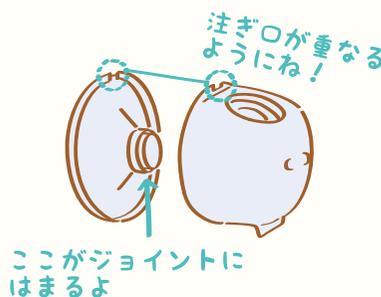


② ①をミルク容器の中に入れ、点線 --- で囲んだ部分をそれぞれ合わせるようにはめ込みます。



上から先に合わせるとやりやすいよ!

③ ミルク容器にさく乳口を取り付けます。手でさく乳口のふちをしっかりと押さえ、密着させてください。

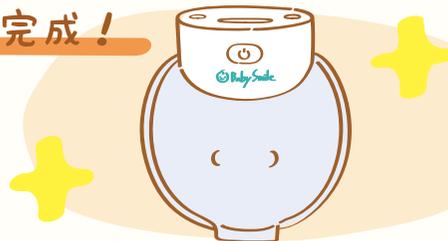


④ モーターを取り付けます。左右にひねりながら押し込んでください。



ベビースマイルのロゴが正面にくるようにね!

完成!



絶対だよ!
置くときも使うときもこの向きでね



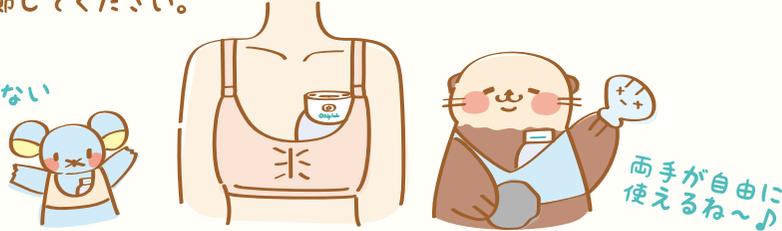
さく乳をしましょう

使い方

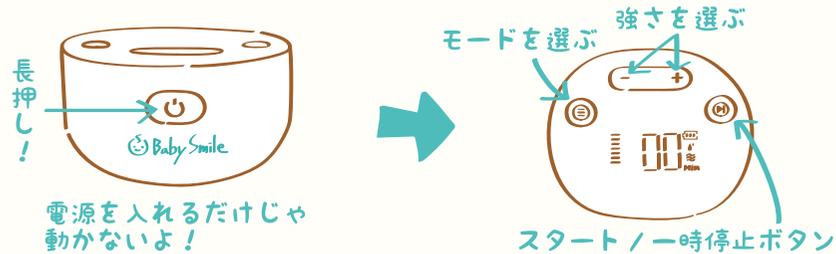
使う前に、付属のUSBケーブルで十分に充電してください。(目安:約3時間)

- ① モーターを上にして、乳首がさく乳口の中心に来るように装着します。痛かったらブラを変えるか、ブラ調節バックルでブラのストラップの長さを調節してください。

向き間違えないように!



- ② 電源ボタン(⏻)を長押しして電源を入れます。モードと強さを選んで、スタート/一時停止ボタン(▶)を押してさく乳をスタートしてください。



ボタンと表示、モードについて、詳しくは取扱説明書をご確認ください。

- ③ さく乳が終わったら、作動させた状態のまま前かがみになり、さく乳口に残っている母乳を全てミルク容器に入れてください。スタート/一時停止ボタン(▶)を押して、乳房から慎重にさく乳器を外し、電源ボタン(⏻)を押して電源を切ってください。



- ④ モーターをひねりながらゆっくり取り外して、母乳を哺乳びんや母乳保存パックに移し替えます。

モーター外すの忘れてる! こわれちゃうよ!



片付けをしましょう

お手入れ

使い終わったら、すぐに全ての部品を分解して、お手入れをしてください。モーターはまっすぐ上に引き抜かず、左右にひねりながら外してください。

洗浄・消毒をして、よく乾燥させたら、お子さまの手の届かない清潔な場所に保管してください。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

洗うのはこのパーツだけ!



やわらかいスポンジでやさしく洗ってね! ブラシでこすると傷ついちゃうよ!



バルブは特に傷つきやすいので、気をつけて洗ってください。



モーター・USBケーブルは、水濡れ厳禁です。絶対に水洗いしないでください。液体がついたり濡れたりした場合は、清潔な布で乾拭きしてください。



ブラ調節バックルは、汚れが気になったら洗濯ネットに入れて洗濯し、陰干ししてください。漂白剤と乾燥機は使用しないでください。

どしどしよ
モーターはこんなときは
お答えします

- Q 動きません。
A 充電ができていることを確認して、電源ボタン(⏻)長押し→スタート/一時停止ボタン(▶)短押しの順で操作してください。上記の手順で操作しても動かない場合は、モーターが故障している可能性があります。お客様サービスセンターにお問い合わせください。
- Q うまくさく乳できない、吸引が弱い。
A 全ての部品に破損や劣化がなく、正しく隙間なく組み立てられていること、正しい方法で装着できていることを確認してください。バルブに傷がついていないか、特によくご確認ください。

詳しくは取扱説明書をご確認ください。解決しない場合はお客様サービスセンターにお問い合わせください。